

伝染性紅斑（リンゴ病）

Q.1 伝染性紅斑とは どのような病気ですか。

- せきをしたときのしぶきや接触により感染し、軽いかぜ症状と、両ほお、腕、足にレース様の紅い発しんを生じる病気で、幼児、学童がかかりやすいです。
- 成人では、しばしば関節痛が現れます。

Q.2 伝染性紅斑にかかるためには どうすればよいのですか。

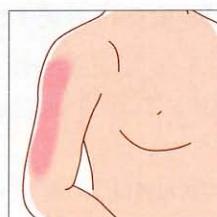
- 紅い発しんが出てきた時期には、感染力はありませんので、特に感染を予防する必要はありません。

Q.3 伝染性紅斑にかかったら どうすればよいのですか。

- 特別な治療法はなく、ほとんどが自然に回復します。
- 妊婦が感染した場合には、赤ちゃんが胎児水腫という病気になることがまれにあるので、妊婦健診などをきちんと受けましょう。



両側のほおに出現した
蝶翼状の発疹



上肢伸側に出現した発疹